

認定特定非営利活動法人 Switch





本気で働きたい
あなたを応援します

Switch
認定NPO法人

Switch

スイッチ・センダイ

■障害福祉サービス
就労移行支援
自立訓練

Switch

スイッチ・イシノマキ

■障害福祉サービス
自立訓練



ユースサポートカレッジ仙台NOTE

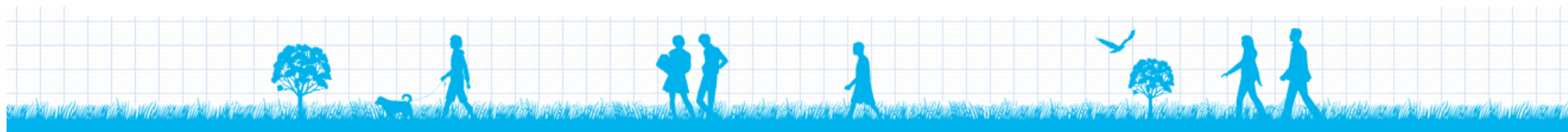
NOTE
SENDAI

■ユースサポートカレッジ
就労準備支援
職場実習

ユースサポートカレッジ石巻NOTE

NOTE
ISHINOMAKI

■ユースサポートカレッジ
就労準備支援
職場実習
有給職業体験プログラム
中間的就労



私たちが目指すもの

共生することができる社会の構築



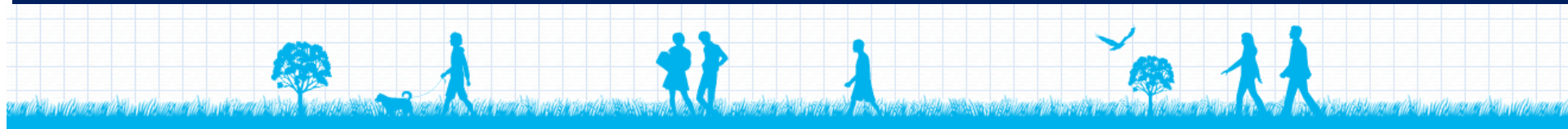
私たちの取組み①

■就労準備支援

- ・求人検索
- ・書類作成
- ・講座開催
- ・キャリア
コンサルティング



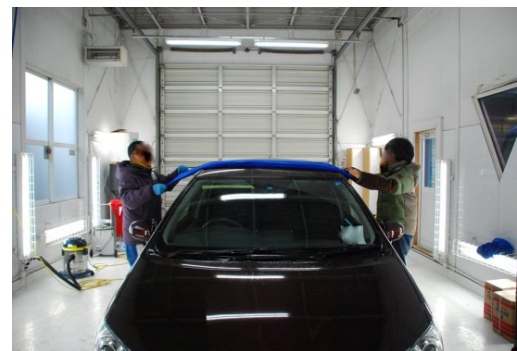
個々人の目標に合わせた伴走型の就労支援



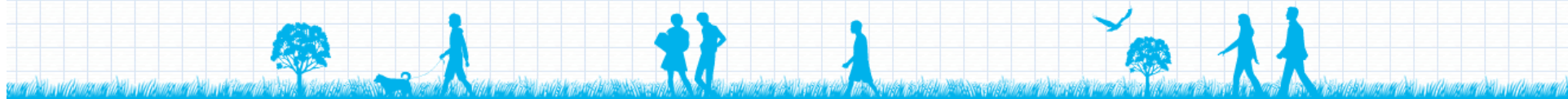
私たちの取組み②

■ インターンシップ

- ・企業開拓
- ・職場体験
- ・同行支援
- ・適性チェック



地域の企業様と連携したネットワーク体制

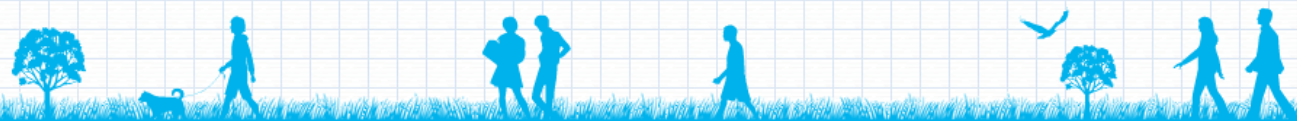


私たちの取組み③

■ 中間的就労



農業、水産業を活用した就労スキルの向上



■ 中間的就労「イシノマキ・ファーム」について

■ 石巻の中間的就労の場として

石巻市内から車で15分ほどの北上川沿いに、「イシノマキ・ファーム」はあります。

この農場は認定特定活動法人Switchが、石巻周辺に居住する若者の中間就労の場として、また仮設住宅や復興住宅にこもりがちになってしまう無業者の皆様のために2015年にスタートしました。



イシノマキ・ファーム

■ 手をかけることでより高いクオリティを

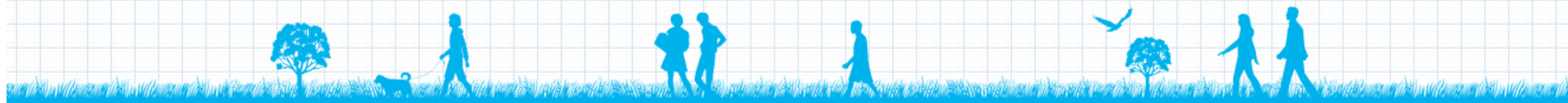
農園は「農を通して地域、社会、そして自然とつながる」をコンセプトに、自然農法と有機農法の手法を取り入れながら、多くの農作物を生産しています。ビニールハウスもなく、除草剤や殺虫剤などの農薬も使わず、地域の若者たちの手で作り上げる農園は、真夏の炎天下の中や、秋の大雨のなかも、手作業で農作業を続け、より安全で安心な野菜を生産しています。



■ この場から次の一步を

震災後就労する気力もなく、家の中でテレビを見たり、ゲームをするくらいしかなかった若者たちが、意を決して外に出かけ、鍬や鎌を手に取り自然と向き合うことで、彼らの人生は大きく方向転換を促されます。農園には、自分たちと同じように外に出るきっかけを失った若者や、震災で受けた心の傷を癒すことができていない方、長く石巻で暮らしてきたがこれからの未来に希望を持てずにいる高齢者の方など、多くの方々がいらっしゃいます。

そのような方々が一堂に会し、同じ目的に向かって力を合わせて作業することで、彼らが次の人生への第一歩を踏み出せるようにする。それが「イシノマキ・ファーム」の目的です。



私たちの取組み④

有給職業体験 バイターン



スムーズな、「はたらく」を実現する、「バイターン」とは？

対象は
既卒者等の若者

中小企業が若者を未来につなぐ
有給職業体験プログラム
GT バイターン

基礎ビジネスマナー
心得等事前準備

STEP 1

学校担当者等の
コーディネーターが面談し
企業とのマッチング

STEP 2

3日間の職業体験
(無給)

STEP 3

面接の上
有給研修の開始
(アルバイト採用)

STEP 4

適性の高い正規雇用
他社での就職成功
及びアルバイトの継続

バイターン対象者は、3日間の職業体験を行います。

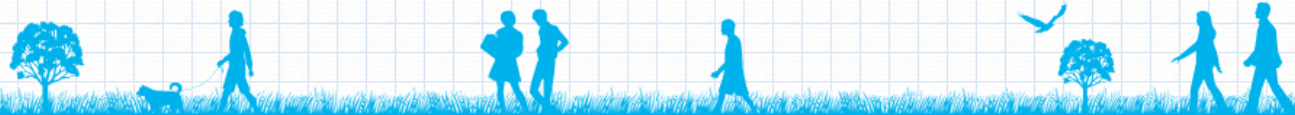
幅広い職種・業種の中から、職場体験先を選択することが出来ます。

研修期間中は日報を作成し、受入企業担当者様にコメントをいただくことで、自己の経験や適性、職場理解を考える機会を設けます。

対象者の経験充實や職場定着のため、担当コーディネーターが、適宜受入企業に訪問します。

雇用契約後も、認定NPO法人 Switch が対象者のサポートを行います。

地域企業とのスムーズな接続



■「石巻NOTE事業の 社会的インパクト評価」

福祉的事業

非福祉事業

就労移行支援
事業

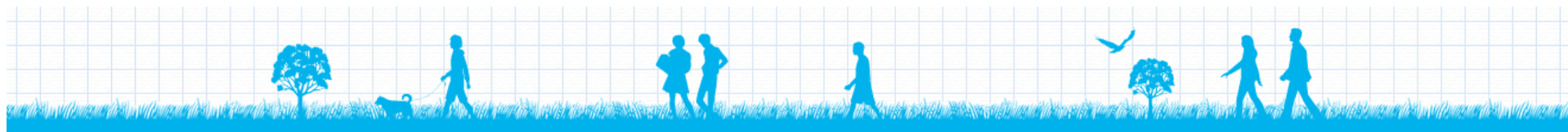
自立訓練事業

自主事業

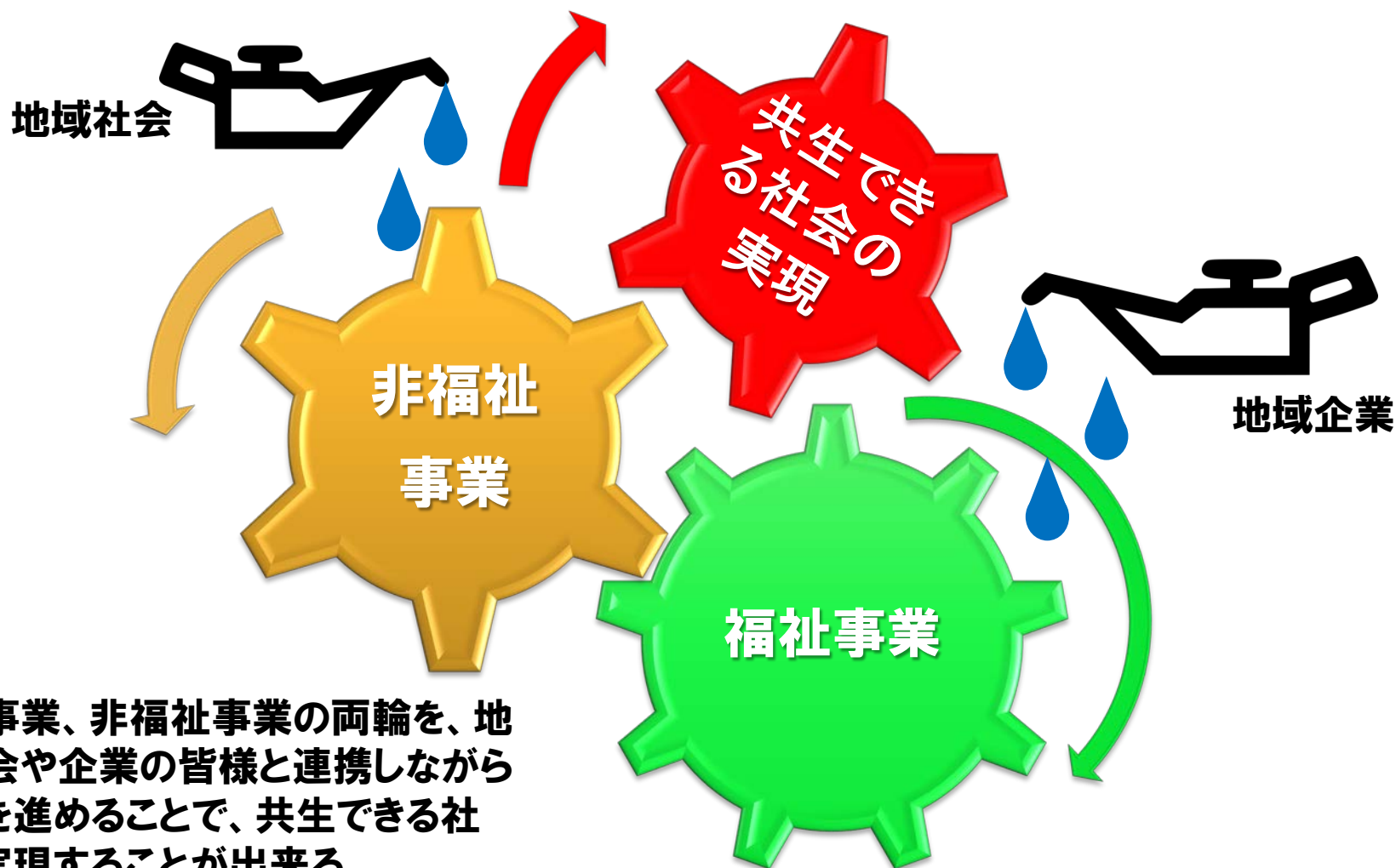
助成金事業

委託事業

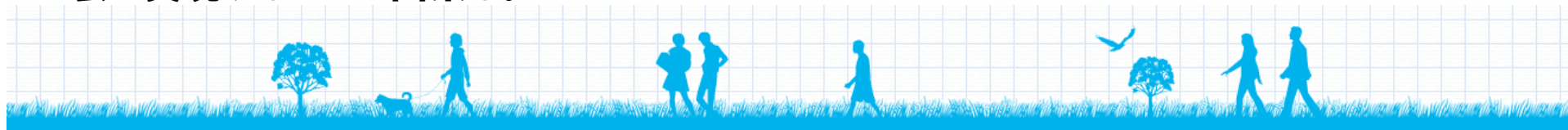
?



■「社会的インパクト評価後の事業イメージ」



福祉事業、非福祉事業の両輪を、地域社会や企業の皆様と連携しながら活動を進めることで、共生できる社会を実現することが出来る。

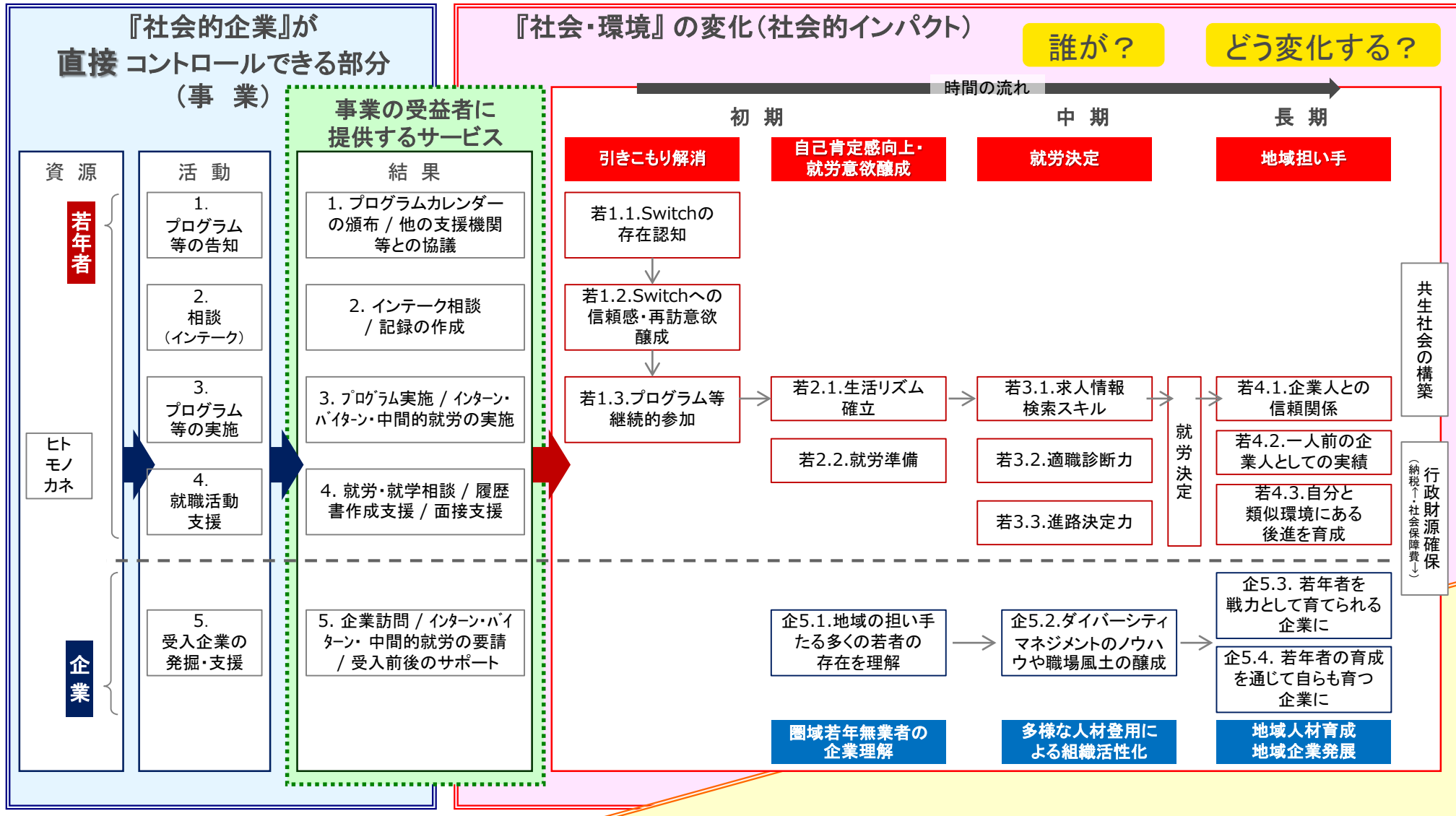


認定NPO法人Switch

評価対象事業	ユースサポートカレッジ石巻NOTE（困難を抱えた若者の就労・就学支援、企業の雇用促進）		
評価対象期間	2014～2015年度	受益者数	（集計中）
事業概要	● 2013年6月に石巻駅前にて、ここに不調を抱えた若者の就労・就学を幅広くサポートするカレッジとしてスタート。地域企業とのインターンシッププログラム、有給職場体験プログラムを企画し、地域の「はたらく」をサポートするとともに、IT格差解消のためのパソコン講座の開設や、就活講座、そして自分と向き合うところを学ぶ講座等、これからの東北で生きていくために必要なスキルを「まなぶ」ためのプログラムを展開し、圏域若年者の「生きる力」を育てる。 ■若年者就労準備事業 1. 相談支援 ①インテーク ～初回面談 ➢ 他の支援機関（宮城こころのケアセンター、からこころステーション等）から紹介を受けた若年者がSwitchを来所。 ➢ 就労歴、通院歴、本人希望等を聴取。属性データとして、仮設住宅住まいか、ひとり親世帯か、生活困窮度等も聴取。 ②就労相談 ～定期的実施。週1回～月1回程度 ③フォローアップ ～就労した後、定期的実施 2. プログラム等の実施 ①プログラム ～コミュニケーション、マナー、パソコン訓練/等。Switch独自の実施、企業連携での実施のパターンあり ②インターン・バイターン ～地域企業、農作業、ボランティア/等。38社と連携 ③中間的就労 ～石巻の基幹産業である農業・水産業分野。日当2,000～3,000円 3. 就労支援 ～相談窓口、面接練習、履歴書作成支援、キャリアカウンセリング/等 ■中間的就労創出事業 ● 地域企業を訪問、インターン・バイターン、中間的就労受入先を開拓 ● 2015年度の主な実績は集計中		



社会的企業名	評価対象事業	評価目的	ステイクホルダー
認定NPO法人 Switch	石巻NOTE ・ 困難を抱えた若者の就労支援 ・ 企業の雇用促進	・ 被災地におけるオルタナティブな就労支援事業の有効性を確認する ・ 企業に多様な人々を雇用することのメリットを理解していただく	・ 15-39歳の就労に課題を抱えた「若年無業者」 ・ 被災地にて人材不足に悩む「企業」



社会的企業名	評価対象事業	評価目的	ステイクホルダー
認定NPO法人 Switch	石巻NOTE ・ 困難を抱えた若者の就労支援 ・ 企業の雇用促進	・ 被災地におけるオルタナティブな就労支援事業の有効性を確認する ・ 企業に多様な人々を雇用することのメリットを理解していただく	・ 15-39歳の就労に課題を抱えた「若年無業者」 ・ 被災地にて人材不足に悩む「企業」

	結果・成果の別		ステイクホルダー	期待される変化(アウトカム)	指標	データ
			誰が変化するのか？ 誰に影響を与えるのか？	どのような変化をもたらすのか？ どのような変化をもたらしたいのか？	どうやって測定するか？	どこで・どうやって情報を収集するか？ (アンケートの場合は設問内容案も)
(1)マイルストーン			若年無業者	引きこもり状態が解消する	外出頻度	アンケート(若者向け) (例)Switch活動に参加する前後で外出頻度がどのくらい変わったか
1	1.2	初期:若年者	若年無業者	Switchの担当者に信頼感を持つ 再びSwitchに来ようと思うようになる	Switchに対する信頼度	アンケート(若者向け) (例)Switchの面談についての評価
2	1.3	初期:若年者		プログラム等に継続的に参加する	参加人数、継続率or脱落率	実績データ
(2)マイルストーン(若年者)			若年無業者	自己肯定感が向上し、就労に向けて 踏み出そうと思うようになる	就職活動開始件数	実績データ
3	2.1	初期:若年者	若年無業者	生活リズムを確立することができるようになる	起床・食事・睡眠等の規則正しさ	アンケート(若者向け) (例)Switch活動に参加する前後で起床時間等が一定になったか
4	2.2	初期:若年者		就労準備を進めることができるようになる	就労意欲、働いていく自信	アンケート(若者向け) (例)Switch活動に参加する前後で就労意欲等が高まったか
(3)マイルストーン(若年者)			若年無業者	就労が決定する	就労件数	実績データ
5	3.1	中期:若年者	若年無業者	自分で求人情報を検索するスキルを習得する	求人検索スキル	アンケート(若者向け) (例)自分で希望の求人を検索することができるようになったか
6	3.2	中期:若年者		自分に合う業種、職種を見つける力を習得する	適職診断力	アンケート(若者向け) (例)自分の特性を考え、適職を選ぶことができるようになったか
7	3.3	中期:若年者		自分で将来の就労見通しを立てることができるようになる	進路決定力	アンケート(若者向け) (例)自分が将来目指したい進路を見つけることができるようになったか
(4)マイルストーン(若年者)			若年無業者	地域の担い手として活躍する	若者の地域貢献度合い	アンケート(若者向け)
8	4.1	長期:若年者	若年無業者	職場の先輩・同僚等と信頼関係を結ぶことができるようになる	職場・企業になじめている度合い	アンケート(若者向け) (例)就労先の同僚や上司とは信頼関係が結ばれているか
9	4.2	長期:若年者		一人前の企業人として実績を積み上げることができるようになる	職場・企業での個人業績・活躍度合い	アンケート(若者向け) (例)自分は職場で必要とされていると感じるか
10	4.3	長期:若年者		自分と同様の環境に置かれていた後進を育成することができるようになる	卒業生のSwitch事業への参加・貢献	アンケート(若者向け) (例)自分と同じ状況に置かれた若者の手助けをしたいと思うか

社会的企業名	評価対象事業	評価目的	ステイクホルダー
認定NPO法人 Switch	石巻NOTE ・困難を抱えた若者の就労支援 ・企業の雇用促進	・被災地におけるオルタナティブな就労支援事業の有効性を確認する ・企業に多様な人々を雇用することのメリットを理解していただく	・15-39歳の就労に課題を抱えた「若年無業者」 ・被災地にて人材不足に悩む「企業」

		結果・成果の別		ステイクホルダー	期待される変化(アウトカム)	指標	データ
			誰が変化するのか？ 誰に影響を与えるのか？	誰が変化するか？ 誰に影響を与えるのか？	どのような変化をもたらすのか？ どのような変化をもたらしたいのか？	どうやって測定するか？	どこで・どうやって情報を収集するか？ (アンケートの場合は設問内容案も)
(5)マイルストーン(企業)		企業	企業	地域人材を育成し、地域と共に企業を 発展させることができるようになる	企業の地域貢献度合 い	アンケート(企業向け)	
11	5.1 初期:企業	企業 (人事担当者・従業員)	地域の担い手となりうる若年者が数 多く存在することを理解する	人事担当者・従業員の 若年無業者の存在に 対する理解度・共感度	アンケート(人事担当者・従業員) (例)受入・受入前研修を行う前後で、以下の意識に変化が あったか ー若者無業者は……である ー若者無業者は……ではない ー若者無業者は……ができない ー……		
12	5.2 中期:企業	企業 (人事担当者・従業員)	多様な人材を活用するノウハウや職 場風土が醸成される	人事担当者・従業員の 若年無業者を受け入 れることへの理解度・ 共感度	アンケート(人事担当者・従業員) (例)受入を行う前後で、以下の意識に変化があったか ー若者の職場適応に対する懸念 ー従業員の受入態度に対する懸念 ー……		
13	5.3 長期:企業	企業 (人事担当者・従業員)	課題を抱えた若年者を戦力として育 てることができるようになる	採用(人材確保)、売 上・利益、生産性、社 員定着率・離職率、外 部の評判／等	アンケート(人事担当者・従業員) (例)若者を受け入れる前後で、以下の経営行動に変化が あったか ＜人事担当者＞ ー売上や利益 ーコスト ー生産性・効率 ー…… 増加ー0ー減少 増加ー0ー減少 向上ー0ー低下		
14	5.4 長期:企業	企業 (人事担当者・従業員)	課題を抱えた若年者の育成を通じて 企業が自ら育つようになる		＜従業員＞ ー1人あたりの作業負荷 ー作業効率 ー職場でのコミュニケーション ー職場でのストレス ー…… 増加ー0ー減少 向上ー0ー低下 増加ー0ー減少 増加ー0ー減少 ヒアリング(人事担当者)		

アンケート調査等の概要

1. 若者向けアンケート【質問項目案・次頁】

- ・対 象 者： 2014～2015年度登録者
- ・実施期間： 2016年9～10月頃
- ・質問項目： 初期～長期アウトカムに設定した各項目について、本人主観による自己評価。Switch事業へと参加する「前」と「後」とで、若者の意識や行動にどのような変化が生じたかを聴取。

2. 企業向けアンケート

- ・対 象 者： 連携先企業の ①人事担当者と ②従業員(38社)
- ・実施期間： 2016年9～10月頃
- ・質問項目： 受入準備のための事前研修を受ける「前」と「後」、実際に若者を受入れる「前」と「後」とで、それぞれ受け入れ側の意識や行動にどのような変化が生じたかを聴取。
- ・備 考： 上記と並行し、「with-without」の比較が可能となるよう、全国・宮城県・石巻地域を対象とする雇用関連の先行調査データについても収集可能性を模索。

3. 企業向けインタビュー

- ・ 上記2の企業向けアンケートを補完。若者受け入れの成功事例(生産性向上・業務改善、人材不足解消・ダイバーシティマネジメント/等)についてのケーススタディとして活用。

アンケート調査等の概要 ～若者向けアンケート・イメージ

	全く 当てはまらない	あまり 当てはまらない	どちらとも いえない	やや 当てはまる	非常に 当てはまる
引きこもり状態の解消					
Switchの活動に参加する前後で、外出する頻度は増えましたか					
Switchのスタッフを信頼し、これからも継続して相談したいと思う					
Switchに通所し始めてから友人と会う機会が増えた					
Switchに通所し始めてから家族との関係が良くなった					
自己肯定感の向上と就活スタート					
Switchに通うことで、起床、食事、睡眠などの生活リズムが規則正しくなった					
Switchに通うことで、就職したいという気持ちが強くなった					
Switchに通うことで、精神的な不安が減った					
就労決定					
自分で希望の求人を検索することが出来るようになった					
自分の特性を考え、適職を選ぶことが出来るようになった					
自分が将来目指したい進路を見つけることが出来た					
地域の担い手として活躍					
就労先の同僚や上司とは信頼関係で結ばれている					
自分は職場で必要とされていると感じる					
自分と同じ状況に置かれた若者の手助けをしたいと思う					
就労が決定したことで、家計の経済的負担が減ったと思う					
現在の居住状況	家族と同居	1人暮らし	友人、知人と同居	その他	
現在の就業形態	正社員	パートアルバイト	派遣社員	福祉的就労	その他
利用する前の悩み事	学校に関する事	人間関係に関する事	働くことに関する事	お金に関する事	心身の状態に関する事
利用前の家計の経済状況	生活保護受給	困窮していた	余裕はないが人並みの生活ができていた	経済的にゆとりがあった	
利用後の家計の経済状況	生活保護受給	困窮している	余裕はないが人並みの生活ができています	経済的にゆとりがある	